

高取校区の商店街の今昔



築140年の伊佐家(高取1丁目) 昭和54年

高取校区には、東から中西商店街、高取商店街、藤崎通り商店街の3つの商店街があります。

古くは唐津街道の要衝地として栄えた本通り沿いには、質屋や米屋など、さまざまな商売を興し、財をなした伊佐家(現伊佐ホームズ事務所)や江戸期から大正期に建てられた高尾家(現ふとんのタカオ)などの居宅があり、今も往時の面影を残しています。

土地の高度利用(ビル化)による商業機能の強化を目指して、昭和51年に高取商店会が発足し、その起爆剤としてスーパーサニーの誘致が行われました。

昭和56年の地下鉄1号線の開業を契機として、本通りの利便性はさらに高まり、現在ではマンションと一体となった界隈性豊かな商店街が形成されています。



現在の伊佐家前の通り



松十醤油(西新5丁目)昭和50年



中西商店街 昭和55年



中西商店街の現在



高取商店街 昭和55年



高取商店街の現在